

一般会員各位

2027年度 役員（任期：2027・2028年度）の選出選挙について

日本核磁気共鳴学会 会長 伊藤 隆

学会員の皆様におきましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。常日頃より日本核磁気共鳴学会のためにいろいろとご尽力をいただき、まことにありがとうございます。

現在の日本核磁気共鳴学会役員（理事、評議員）の半数は、2027年3月末をもちまして任期満了となります。本会会則及び細則にしたがいまして、一般会員による選挙を実施し、次期役員（評議員）15名を追加選出いたします。この選挙は候補者名簿をもとにした全一般会員の投票という形で行います。

この候補者名簿を作成するために一般会員の皆様には選挙要項にしたがい、次期役員の推薦をお願いいたします。3名以上の一般会員により推薦された方、ならびに理事会から推薦された方によって候補者名簿を作成いたします（1回目の投票操作）。その候補者に対して、さらに一般会員による投票を行います（2回目の投票操作）。

今年度よりe投票システムを利用して選挙を実施いたします。これに伴い、立候補制度は廃止いたしますが、ご自身を評議員候補者として推薦（自薦）いただくことは可能です。

次期評議員は、この投票によって選出された後、総会での承認を経て最終的に決定されます。評議員はポスター賞の審査、理事・NMR 討論会世話人の選出など重要な役割を担っておりますので、本会の活性化のため会員の皆様の積極的な役員候補者の推薦をよろしくお願いいたします。

下記が選挙の日程となります。

7月15日（水） 有権者リストのWebサイト上での公開

（会員マイページのお知らせ欄、選挙実施要領をご確認ください。）

7月24日（金）～8月14日（金） 役員候補者のWeb公募期間

8月24日（月）～8月31日（月） 推薦への異議申し立て受付期間

9月15日（火）～9月30日（水） Web投票期間

10月1日（木） 選挙管理委員による開票（理事見届け）

10月21日（水） NMR 討論会1日目の総会にて選挙結果報告、新役員候補の承認と決定

公募期間中に推薦された方には事務局より別途メールをお送りします。

異議がある方は「推薦への異議申し立て受け付け期間」に、選挙管理メールポスト nmr_senkyo2026@pacmice.jp まで連絡をお願い申し上げます。今回も選挙実務の一部を（株）プロアクティブにお願いしています。

投票の流れ

1. 有権者＝選挙権を保持している一般会員（7/1時点で2025年度まで年会費納入済）へメールを配信します。
2. 候補者推薦（第1回目の投票、評議員10名を推薦）および投票（第2回目の投票、評議員10名以内に投票）

詳細は、会員マイページお知らせ欄に掲載している選挙実施要領をお読みいただくようお願いいたします。

会員マイページ <https://im-cloud.net/nmr/U01/U010101>

有権者リストの掲示、選挙の秘密と公正さが保たれるよう、会長が委嘱する2名の選挙管理委員により、指示、助言、監視などを行います。選挙に関するご質問、ご意見は、下記宛までよろしくお願い申し上げます。

日本核磁気共鳴学会 選挙管理委員名 および 連絡先

江川文子（大阪大学蛋白質研究所）

E-mail: e-ayako@protein.osaka-u.ac.jp

森祥子（サントリー生命科学財団）

E-mail: mori@sunbor.or.jp

評議員決定の流れ

！投票は2回あります！

被選挙権のある**全一般会員**

7月24日～8月14日（投票1回目）

投票権のある会員が、評議員候補者10名を選出
（自薦も可。）

✓ 原則3票以上得た会員本人の了承を得た上で評議員候補者リストに掲載

候補者リスト（35－40名程度）

9月15日～9月30日（投票2回目）

選挙権のある会員が、リストから評議員候補10名以内に投票

原則15名の評議員を得票数上位から選出

総会の議決

新年度の評議員の**任命**